

会 長 〒560-0085 豊中市上新田4-16-1-33 合原 一夫 06-6833-9227
 事務局 〒577-0054 東大阪市高井田元町1-14-2 岡本 至弘 06-6788-2796
 編集室 〒586-0039 河内長野市楠ヶ丘11-18 中川 良三 0721-65-0348
 HomePage担当 〒577-0054 大阪市住之江区南港中3-3-31-520 坪井 仁志 06-6613-2836

和 7 年 5 月（2025 年） No.713

課題コンテスト「明」は作っていますか？

延ばしてほしいとの声もありますが

もうやるしかありません

月日の立つのは早いと申しますが、今年も、もう5月になってしまいました。5月といえば撮影会、そして続いて例会。その例会日は課題コンテストの日とあって、もう間に合わない、延ばしてくれとの悲鳴にも似た声も聞こえてきます。しかし、これは例年通り宮中歌会始めの儀で、来年度の課題が発表されるのに合わせて、我がクラブも映像による課題に依って作品を創りましょう、というコンテストなのです。素直に制作されている会員さんにしてみれば、今更延期なんて言わないでほしい、との抗議の一つも言いたくなるでしょう。ここは例年通り5月例会で課題コンをやしましょう。皆さんどんな「明」の入ったタイトルで作品を作られるか楽しみです。優秀作品は秋の公開映写会での上映候補になります。

新しい例会場の使い心地はまずまず

長年使ってきた大阪市立難波市民学習センターでの月例会をこの3月で終了し、4月から東大阪市立多目的センターに移りました。世話役の方は難波の時のように定刻の30分前には来ていましたが、新会場では開場5分前にしか鍵を出してもらえなくて、また初めての会場故に準備に手間取ってしまい、結局30分ほど遅れて上映開始となりました。会場にはプロジェクター備えてありますがスピーカー等音響の準備に要注意です。然し今後良い会場になると思います。



5 月例会のご案内

- 第4土曜日24日、13時より。担当世話役さんは早めにお越しください。
- 課題コン作品をお持ちください。課題コン上映、投票のあと休憩を挟んで一般作品の上映も行いますので、作品をお持ちください。

4 月例会レポート

4 月例会は新しい会場、東大阪市立市民多目的センターで 26 日 13 時より開催。初めての会場ゆえに映写段取りに手間取り、30 分遅れのスタートとなりました。プロジェクターは会場で借りられますが音響設備がないのでスピーカーとミキサーは必要です。ロッカーが 8 月にならないと借りられないので、それまでは毎回持ち込みが必要になります。

会場の広さや環境面ではまずまずで、何より会場費の安いのが魅力です。まずは無難な月例会の始まりでした。今月は 15 名の出席と 17 本の出品があり時間一杯、充実した例会でした。

■ 運営担当：司会 上総 書記 合原 YouTube 関係 江村 中川 メモリー記録 高田
受付・照明 生田 宮崎の各氏

■ 出席者：生田、岩井、植村、大久保、岡本、上総、合原、高瀬、高田、坪井、中川、道下、
宮崎、森下、山本の 15 氏

上映作品（今月の書記は合原会長）

1、モネと睡蓮 江村一郎 8 分 00 秒 BD

（作者コメント）毎年どこかで展覧会が開催される人気のフランスの画家クロード・モネ。

そのモネが晩年過ごした、池のある家はフランス北部ジヴェルニーに保存されている。庭は自然産物ではなく、モネが庭師を雇って整備したもので唯一「モネの庭」と名乗

ることを許されたのが高知県安芸市北川村「モネの庭」マルモッタンです。池の睡蓮は増えすぎないように鉢植えとされている。最後に「モネの池」と呼ばれる岐阜市の観光地を紹介した。

（書記コメント）良い題材を見つけられましたね。モネと睡蓮の事をよく描かれていました。美術界にうとい私も、何となく理解したように思いま下。高知から岐阜県まで訪ねられて撮影されており、見事な大作に仕上げられました。早速、秋の公開映写会出品候補作が出ました。一つ注文をつけさせてもらえれば、トップとラストの大阪難波・なんばウオークに飾ってあるレプリカであることを字幕で説明しておけば、関西以外の人がこの作品を観た場合、理解しやすいと思います。



2、京都さくらよさこい 生田幸靖 4 分 18 秒 USB

（作者コメント）「京都さくらよさこい」に出演した 14 チームの演舞を一曲にまとめた作品です。

（書記コメント）京都のイベントの記録ですが、いくつものチームの踊りをうまく撮っておられ楽しく拝見できました。アップありロングありで、そのあたりの編集技術はさすが生田さんです。記録映像としての作品のまとめ方についてお手本のような作品でした。



3、大阪関西万博テストラン二日目 植村朝一 7 分 22 秒 USB

(作者コメント) 4月5日(土) 大阪・関西万博テストラン二日目に参加しました。12時に東ゲートに入場できる予定で行ったのに、午後1時40分まで待たされた。今回、工事中のパビリオンや非公開中の館などがあったが、入場券と紐ついた館は、石黒浩教授の「いのちの未来館」だった。テストラン二日目は閉場時刻は午後6時だったので、ライトアップされた会場は見学できなかった。



(書記コメント) 大阪・関西万博の映像の初お披露目ですね。正式開幕前のテストランのとき、ご家族とご一緒にいかれたときの記録でした。55年前のEXPO'70のときの雰囲気とは全然違いますね。これは単なる記録ではなくホームムービーとしての作品にするなら、もっと作者の主観で進めていったらどうかと思います。入場までのややこしい手続きの事やら、入場時の混雑の課題とか、娘さん等と一緒にだから入場できたのに、高齢者でスマホを扱い慣れない人はどうなんだろう、とか、感じたことがあるはずです。これからも関西万博の映像が例会でも拝見できそうに楽しみにしています。

4, ブルーインパルス 坪井仁志 3分08秒 USB

(作者コメント) 大阪関西万博開催に合わせて航空自衛隊のブルーインパルスがやって来ました！生憎の曇天ながら大阪の空を飛んでくれました。

予行日の4月10日、夢洲の会場での撮影。最初のシーンは公開された3番機の360°映像をお借りしました。本番の開会日13日の飛行は中止となってしまいました。



(書記コメント) トップシーンはネットから拝借したインパルス3番機からの撮った映像で迫力ある空中からの万博会場の俯瞰。続いて地上からのブルーインパルスの様子ですがリズム感に溢れて楽しい作品に仕上がっていました。

5, 桜咲く龍巖淵 高瀬辰雄 5分50秒 BD

(作者コメント) 潤井川龍巖淵は静岡県富士市にあります。この川沿いの桜並木の背景に富士山が見え満開のさくら、碧い清流、そして冠雪の富士の三位一体となった風景は絶景と称され、静岡県で一番人気のある花見スポットとして知られています。ただ短い桜の満開の間に富士山がはっきり見える日は少なく、今回は非常にラッキーでした。



(書記コメント) 最初「龍巖淵」というのは、作者のお住いの京都府下のどこかなあと考えていましたが、途中突然富士山が出てきて、アレッ静岡だったんだと判りました。

きれいな映像だけに全体の構成を考え直されたら良い作品になると思います。

6, 吉野山 春 奇跡の光景 道下敏行 4分21秒 BD

(作者コメント) 吉野の桜と雲海をタイムラプスやドローンを使い撮影した。山桜は近くで見るとそれほどでもないで遠目で雲海の動きを交えタイムラプスで日頃とは違う雰囲気を出し、吉

野山の桜の見事さはドローンで、金峯山寺も含め全体が行き渡るように。何気ない景色だが上千本で桜が舞い上がる姿は自分の中で印象的であった。

（書記コメント）最新の撮影技術を駆使した映像はさすがに美しいものがありました。ドローンでの俯瞰のシーン等道下さんならではのカットで、うっとり見とれていました。

題名にある“奇跡の光景”という表題が少し気になります。奇跡の、という表現は主観的なもので、観客の方から見ると、果たして“奇跡の”という感じになって貰えるか、という考え方があります。ここは例えば「夢幻の風景」とでもした方が一般受けするかもしれません。しかしうっとりするような美しい作品でした。

7、西国街道 山本正夢 9分40秒 BD

（作者コメント）古いパソコンが壊れて新しいパソコンと編集ソフトを使用しましたが、慣れないながらもなんとか編集しました。

（書記コメント）西国街道にある歴史上の遺跡とか建造物など丁寧に撮影され、昔の街道の雰囲気が伝わってきます。それにしても山本さんの健脚ぶりには脱帽です。

8、妖怪行列 上総秀隆 9分17秒 BD

（作者コメント）堺市中心部にある開口（あぐち）神社の周辺で繰り広げられた「沙界（さかい）妖怪芸術祭」。幼子は怖がって泣いている子もあるが、大人たちは楽しそうだ。

（書記コメント）堺にこんなイベントが有ることを始めて知りました。福崎町で行われた OMC 撮影会の事を思い出し、懐かしのおばけが出ていて成るほどお化けの世界も他の地域と交流しているなあと微笑ましくなりました。上総さんはこのイベントを楽しく描かれており、特に子供の泣くシーンが印象に残りました。この行事を作品にするなら、作者なりの主観による感想や今後への想い等を語られたら、この貴重な記録映像が立派な作品になると思います。

9、OSAKA 万博 2025 パビリオン巡り 中川良三

19分02秒 BD

（作者コメント）万博がよいよ始まります。先日万博のテストランに参加する機会があり視察に行ってきました。リングも2周して、各パビリオンも回りましたが、一部パビリオンはスマホで予約が必要でした、しかし会場を見て回るのが精一杯、1日ではとても時間が足りませんでした。

（書記コメント）大阪・関西万博開幕前に行われたテストランに参加されたときの記録です。今月の例会では植村さんに続いての2作目でした。 あちこち丹



念に廻られて撮影され、編集の際にご丁寧に白丸で場所を示されていたので、とても判り易くなっています。これから本番の関西万博へいかれる方にとって参考になったと思います。場面でも説明があったように、パビリオンはあらかじめスマホで予約を取っておかないと入場できないとか。私の住むマンションの近隣高齢者の男性は、娘さんと一緒に行ったので助かったが、自分ひとりではよう行かん。と嘆いていました。そして一日2万5千歩歩いて、さすがに疲れたと言っていました。中川さんも木製リング一周2キロメートルの輪を2周したと語っておられたので、3万歩ぐらい歩かれたのではないのでしょうか。万博見物も健康であつての楽しみ。まずは元気で毎日が過ごせるようにと祈念してやみません。

10、万博の夢 合原一夫 19分50秒 BD

(作者コメント) 現在、大阪・関西万博が開幕されているが、今から55年前、大阪千里ヶ丘で Expo'70 が開かれていた。当時8ミリフィルムで撮影した万博会場の様子、今見ても懐かしい。6500万人からの入場者があり、人気館では2時間待ちの行列だった。



11、能登半島チャリティーコンサート 高田幸夫 13分10秒 USB

(書記コメント) 上映を始めたら、この作品容量オーバーで対応し切れないとのことで例会場にあるプロジェクターでは対応しきれませんでした。どうやら4Kでされているようです。例会場に持参される時はそのへんも考慮して持参してください。でもせっかくの4Kカメラで撮った映像さぞきれいだったんだろうなあと、観られなかったのが残念です。

12、第35回東大阪市民文化芸術祭 岡本至弘 13分20秒 BD

(書記コメント) これもどういうわけか再生出来ず残念でした。聞けば新しい機材と編集ソフトを入れて編集したとのことで、ご自身の部屋では観られるのに、例会場の機器では対応できない、というのはなにか BD に書き出すときの操作に手違いがあったのではないか、という場内からの声がありました。4Kでもないので解決は早いでしょう。

13、河内音頭で Shall We Dance? 生田幸靖 19分02秒 BD

(作者コメント) 河内音頭や江州音頭を楽しく練習しておられる「壺の集い」の皆さんが桜の下で踊られた様子を作品にしました。

(書記コメント) 面白いものを作りましたね。河内音頭の練習風景だけなら、平凡で単なる記録に終わってしまったものを、自分のイメージで全く別の印象になる作品に仕上げられました。楽しく拝見させていただきました。



14、ハナミズキの咲く街 高瀬辰雄 8分40秒 BD

(作者コメント) ハナミズキは1912年日本からワシントンに寄贈された桜のお返しとして、日本に贈られたのが始まりだそうです。その後110数年の間に日本各地に植樹され、家の周辺にも、いつの間にか多くの樹が植えられていました。



そこで改めて身近なハナミズキを家及び町内の周囲 100 メートルくらいの範囲で撮影してみました。

（書記コメント）作者ご自身の近所にハナミズキという街路樹があり、今や花盛りの最中だそうです。ナレーションは無く、字幕での語りですが、判りやすくよく説明されておりました。白や赤の花びらは、実は葉っぱだそうです、だから長く咲いているのだ、というところなど初めて知りました。しっとりとした情感ある小品ながらよくまとめられています。

15, 大阪・関西万博。ガンダムパビリオン 道下敏行 11 分 26 秒 BD

（作者コメント）大阪・関西万博のテストランに参加し、ガンダムパビリオンの水と空気のスペクトルショーを撮影した。

（書記コメント）本日 3 作目の大阪・関西万博テストラン入場の際に撮られた映像です。ガンダムパビリオンに入れたのはラッキーだったですね。開幕したら若い人に人気で、なかなか予約取るのも大変なような気がします。

ガンダムパビリオンは相当なお金をかけて作られているなど感じます。夕景をバックにした水のショーも綺麗でした。EXPO'70 の時も、同様のショーがあったのを思い出します。上映はされませんでした、が、「おまけ」として各パビリオンの主に外観のカットを色々撮られており、万博会場内のイメージが湧きました。



16, 奈良明日香村 菜の花とさくらと昔の思い出 道下敏行 6 分 11 秒 BD

（作者コメント）明日香村は思い出に残る地で、何度も訪れているが菜の花と桜を撮影、今年は天気が曇天が多くスカッとした青空で取れなかったのが残念だが、昔を思い出し撮影した。

（書記コメント）明日香村では若い頃過ごした思い出とともに、現代の明日香村のこと、この先に世界文化遺産に指定ほしいとの願いなど、字幕ではあるが一人称で想いを綴られた構成は良かったです。この作品をベテランの声優に語らせたら、もっと見違えるような印象になるかもしれませんが、この際出来ないことは望まないでおきましょう。道下さん本日は 3 本目のご出品。精力的に活動なさっていることに敬意を表します。



17, 友ヶ島旅情 岡本至弘 5 分 00 秒 BD

（書記コメント）本日は別の作品を出す予定で、この作品は出すつもりがなく、コメントも書いておられませんでした、が、先の作品が上映できなかったので、急遽上映されました。友ヶ島を舞台に、いわゆる「歌謡映画」を作られました。ひと頃、こういう作品が流行った事を思い出します。

